



多くの市民と市職員が拍手で迎える中、笑顔で初登庁する朝長則男新佐世保市長

広報  
No.679

# させぼ



広報させぼ 編集長  
「キューちゃん」

## 特集 佐世保の路地裏

……2~5p

### 今月の主な内容

- 朝長新市長就任あいさつと  
光武前市長退任あいさつ……6~7p
- 風水害・地震災害への備え、環境月間など……8~11p
- 施設だより、イベント情報、市民の広場……12~15p
- 歴史散歩、カレンダー、テレホンガイド……26~27p
- 九じろうの取材日記……28p



PUBLIC RELATIONS SASEBO

## 九じろうの取材日記

佐世保市国際交流員  
曾華隽さん



曾華隽さん  
中国・武夷山市出身。31歳。大学で日本語を専攻し、廈門集美大学で日本語講師として勤務。好きな日本の小説は、村上春樹著「ノルウェーの森」。好きな言葉は「和諧」（日本語で調和という意味。人と人、人と自然の共存などが良好な状態を指す）。

今回は、4月16日付けで、本市と友好都市の中国・廈門市から国際交流員として着任した曾さんをご紹介します。

曾さんは、本市では11人目の国際交流員で、市役所文化交流課に1年間在籍して、中国からの訪問客の通訳や、市民への語学指導など

● 日本語への出会い  
曾さんは大学的时候、日本語を専攻して勉強したんだよ。勉強を進めるうちに、どんどん日本に興味を持つようになったんだよ。「日本語を勉強すると、日本と中国との関係や、日中文化の共通点・相違点などがわかってきます。日本語に出会って本当に良かったと思っていますし、運命とさえ感じています」と笑顔で話してくれました。

● 佐世保に来て驚いたこと  
初来日という曾さんに佐世保の印象を聞いてみたよ。  
「廈門市も海辺の街ですが、佐世保は海と山に囲まれ、自然に恵



職場での曾さん。明るい笑顔が印象的です。

まれていて、街並みも大変きれいです。それと、皆さん礼儀正しいですね」と話す曾さん。どうやら佐世保を気に入ってくれたみたいだよ。

そして、佐世保に来て驚いたことは、家庭ごみの分別と有料回収なんだって。

「日本人は環境保護の意識がとても高いですね。家庭ごみの分別は、はじめは慣れませんでした。環境保護にとって大変有意義であると思います」と言っていたよ。

その他に、佐世保の坂道の多さにも驚いたんだよ。

● 本場の日本の姿を理解したい  
曾さんが、今一番楽しみにしていることは、佐世保市民と交流することなんだって。

「中国ではこれまで日本語講師として勤務してきましたが、これ

から1年間、日本の皆さんに中国語を教えたり、中国文化を伝えたりすることで、仕事の幅がとても広がり、自分にとって大変良い経験になります。この機会に、自分の目で本場の日本の姿を理解したいと思います」と抱負を語ってくれました。

文化交流課では、市民の皆さんのご要望に応じ、曾さんを講師として各種講座へ派遣する予定なんだって。

最後に曾さんからひとこと。  
「中国語は発音などが難しいかもしれませんが、上達したいという向上心さえ持っていれば、1年間でも十分成果は挙げられます。皆さん、一緒に頑張りましょう」。

● お尋ね 市役所文化交流課  
TEL 0956-24-1111

### 編集長から「一言」

「若者離れ」という言葉をよく耳にします。そんな中、今回、学生たちが佐世保のまちづくりのため真面目に取り組んでいる姿を取材し、大変嬉しく思いました。こうした活動を支援し、取り入れていこうとする気持ちが、元氣な佐世保のまちづくりへとつながっていくのしょう。(T)



広報 させぼ

平成19年6月1日発行

佐世保市役所企画調整部秘書課広報係 TEL0956-24-1111 FAX25-2184

〒857-8585(市役所専用)長崎県佐世保市八幡町1-10 http://www.city.sasebo.nagasaki.jp



この「広報させぼ」は古紙配合率100%の再生紙と大豆油インクを使用しています。